

当社ピーク時間帯における節電対策による削減使用電力試算結果

節電対策実施項目		ピーク時間 予想1時間当たり の使用削減電力 (Wh)	特記事項
【本社オフィスにおける実施項目】			
H01	空調冷房設定温度28度	0	※ビルオーナーからの要請 ※昨年夏も28度設定のため、予測削減電力は見込まない
H02	執務エリア照明本数削減	1,450	※窓側などの照明蛍光灯50本分消灯 ※29W(32W蛍光管調光率70%)×50本
H03	執務エリア照明照度設定25%	330	※執務エリアの最低照度を400ルクスとして照度を適正化
H04	執務エリア昼休み時間照明消灯	0	※12～13時照明全消灯
H05	ホワイエ一部消灯	434	※14W×11個+35W×8個 ※東日本震災後からの対策を継続
H06	PCディスプレイ輝度設定40%	197	※デスクトップPC11台、ノートブックPC13台が稼働と想定
H07	プリンター(1台)使用停止	67	※待機電力のみ ※待機電力が高い旧モデルを選定
H08	サーバールーム空調冷房設定温度26度	220	※昨夏24度設定のため、予測削減電力は20%として試算
H09	サーバー1台使用停止	250	※リスクヘッジのため並行運用していた会計システム用サーバーを停止
H10	電気ポット使用時間制限	66	※11時30分～13時のみ使用可 ※2台
H11	コーヒーマーカー(2台)使用停止	1,500	※来客対応は、冷たい飲み物にて
H12	給湯室給湯器使用停止	160	※ビルオーナーからの要請
H13	トイレ温水洗浄便座男女各1ヶ所使用停止	34	※合計2台
H14	会議エリア一部ピーク時間(13～16時)空調停止	2,330	※原則、プレゼンテーションルーム・セミナールーム使用停止
H15	ノートブックPCピーク時間(13～16時)充電制限	150	※原則、充電が無くなるまで、バッテリーにて稼働 ※ノートブックPC13台(ディスプレイ輝度下げた消費電力を77%分)として試算
【町田オフィスにおける実施項目】			
M01	空調冷房設定温度28度	0	※昨年夏も28度設定のため、予測削減電力は見込まない
M02	執務エリア照明本数削減	320	※窓側などの照明蛍光灯8本分消灯 ※40W×8本
M03	執務エリア昼休み時間照明消灯	0	※12～13時照明全消灯
M04	PCディスプレイ輝度設定40%	35	※ノートブックPC5台が稼働と想定
M05	電気ポット使用時間制限	50	※11時30分～13時のみ使用可
M06	コーヒーマーカー使用停止(1台)使用停止	62	※来客対応は、冷たい飲み物にて
M07	ノートブックPCピーク時間(13～16時)充電制限	58	※原則、充電が無くなるまで、バッテリーにて稼働 ※ノートブックPC5台(ディスプレイ輝度下げた消費電力を77%分)として試算
当社ピーク時間帯における節電対策による削減使用電力(Wh)		7,713	※本社オフィスおよび町田オフィスのみ